

団体およびサークル 活動の紹介

◆田迎校区女性の会



◇アクリルたわし作り

毎日、台所で食器洗いに使っている化学洗剤、その汚水は想像以上に川や海を汚す悪影響を及ぼしています。

女性の会は、環境問題への取り組みの一つとして、化学洗剤不用のアクリルたわしを作り、手作り廃油石けんとセットにして、田迎小学校の「れいすい祭」でPR、販売しています。

◇アクリルたわしの効果

1. 食器の油汚れ、茶しぶ、コップの曇り。
2. お風呂の湯垢、なべの油汚れ、等々。
3. 化学洗剤不用、手あれの心配なし。

◆田迎1町内女性の会

◇ごみ置き場の清掃

毎月第1火曜日に実施。皆様のご協力をお願いします。



きれいに清掃できましたが、数時間後には、右の写真の状態です。ごみだしマナーを守りましょう。

◆田迎一町内子ども会活動



◇「牛乳パックを使って遊ぼう」

私たち田迎1町内子ども会は、6月25日(日)コミセンにて1町内民生児童委員の中嶋暉昭先生を迎え「牛乳パックを使って遊ぼう」を行いました。当日は雨にもかかわらず約50名の子ども達が参加してくれました。保護者の方にもお手伝いして頂き、大人1人に子ども6・7人で先生の指示に目と耳を傾けながら作業を進めました。

低学年の子ども達は硬い牛乳パックをハサミで切るのも一苦労の様子でしたが、高学年の子ども達がそんな子を助けながらの作業は何ともほほえましいものでした。

「先生、輪ゴムのつけ方がわからない」、「先生、どこ切るの」など、なかなかにぎやかな時間となりました。

どうにか時間内に出来あがった「水の中を走る車」は、雨のため公園で試運転することは出来ませんでしたが、きっと自宅のお風呂で試したことでしょう。

私達子ども会は、今後とも子ども達に楽しんでもらえるような行事を行って行く予定です。

みなさんどんどん行事に参加しましょう。

1町内子供会会長 園田 初美

◆コミュニティセンター運営委員会開催



平成18年度運営委員会が10月27日(金)、午後7時から当コミュニティセンターで開催されました。上半期の施設利用状況および収支状況等について審議し異議なく承認された。

◆田迎校区支援ネットワーク連絡協議会開催



9月20日、田迎コミュニティセンターにて、初回の田迎校区支援ネットワーク連絡協議会を開催しました。

◇協議内容

- 1 高齢者の元気づくりの支援(介護予防・健康づくりに役立つ地域活動)
- 2 認知症の方で、出かけたまま家に戻れない場合の保護のためのシステム「安心メール」
- 3 独居や高齢者世帯などの、災害時の安否確認や・事前の自主避難のシステム「SOSサービス」について話し合いをしました。

メンバーは社会福祉協議会会長・民生児童委員代表・老人クラブ連合会会長・消防分団長、市南保健福祉センター保健師、田迎ケアセンター、千広(福祉用具業者)、地域包括支援センター「すこやか」で組織しております。

熊本市南3地域包括支援センターすこやか 高田

◆田迎校区青少年健全育成協議会講演会



11月29日、薬物乱用の怖さや実態を知ってもらい、子どもたちを犯罪から守ろうと薬物乱用防止の講演会を開催。熊本南署生活安全課の久具朋子氏が薬物乱用の実態や危険性について講演。さらに、心と体をむしばむ錠剤合成麻薬「MDMA」など薬物の怖さをビデオを使って解説。薬物乱用者は確実に増えている現状の説明があった。現実を正しく知った上で情報を共有し、地域全体で子どもたちを守る必要がある。

田迎校区青少年健全育成協議会会長 前田 幸子

◆豆だご作り実習



11月29日、校区女性の会は会員の要望で地元の郷土料理「豆だご」の調理実習を2名の参加で実施しました。講師はベテランの平山慶子さんをお願いし、詳細な説明のもと、皆さん主婦の腕前を發揮して口も手も両方使ったの楽しい時間でした。味の決め手は、大豆の「つけ汁」を「煮汁」に使うことです。

完成した「豆だご」を全員で試食し、心も腹も満足一杯でした。 田迎校区女性の会会長 小山 淳子

◆きもの着付教室



きものは日本の伝統的な民族衣装です。一人でも多くの方がきものを着れる様に、そしてまた、きもの美しさを次世代に伝承してほしいと思います。

当教室の着付は独自の方法で器具を使用しない手結びのみの正統派、覚えやすく忘れない着装法です。

まずは自分できものが着れる喜びを味わって見ませんか。 毎週木曜日 午後7時～9時まで 吉田 裕美子

平成18年12月25日 第2号
(編集発行)
田迎地域コミュニティセンター運営委員会
熊本市田迎3丁目12番30号
TEL・FAX 096-379-3079